

## そらべあ基金とは

「そらべあ」をシンボルキャラクターに、再生可能エネルギーの普及啓発や環境教育活動を展開するNPO法人です。子どもたちの笑顔あふれる未来のために、企業や個人の方々と一緒に、地球温暖化問題の解決に取り組んでいます。

日本の小学校では、学習指導要領の改訂により、総合学習の時間が減少したことで、環境教育を実施する時間も減少しています。そこで、そらべあ基金によるDVD環境教育教材や太陽光発電などを使用した授業の実施により、子どもたちが効果的に充実した環境教育を受けることができるよう活動します。

## そらべあのストーリー

遠い北極の海に、ホッキョクグマの兄弟「そら」と「べあ」が暮らしていました。弟の「そら」はとっても悲しそう。氷の大地が溶けてしまい、お母さんとはぐれてしまっていたのです。「そら」と「べあ」は、悲しみをこらえて、お母さんを探す旅に出ます。もう一度、氷の大地で親子いっしょに暮らせる日を信じて…。

そらべあが、再びお母さんと出会うためには、私たちに何ができるのでしょうか？いっしょに考えてみませんか？



**そら(弟)**  
人間でいうと3、4歳くらい。知りがりやさん。甘いんぼろ、食いしんぼろ。

**べあ(兄)**  
人間でいうと12歳くらい。おっちょこちょいだけどやさしく頼りになる。もの知り、食いしんぼろ。

## 再生可能エネルギーの普及・啓発に向けた実践的な取り組み そらべあスマイルプロジェクトについて

全国の幼稚園・保育園へ太陽光発電設備「そらべあ発電所」をプレゼントすることで、CO<sub>2</sub>の排出が少ない再生可能エネルギーの創出と、子どもたちに環境の大切さを学んでもらうことを目的としています。こうした取り組みが評価され、2010年地球温暖化防止活動 環境大臣表彰を受賞しました。(2016年1月現在 太陽光発電設備54基寄贈)

### そらべあサポーターズクラブ

そらべあ基金の活動は、みなさまからのサポートによって支えられています。「そらべあサポーターズクラブ」では、個人、法人を問わず、そらべあの涙を止めたいという思いを同じくする方々の参加をお待ちしています。

【プレミアムサポーター】  
ソニー損害保険(株)  
【オフィシャルサポーター】  
ソニー生命保険(株)、ソニーマーケティング(株)、(株)Forchile  
【サポーター】  
(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント、(株)毎日新聞社、KDDI(株)  
【応援団】9社  
【個人・ファミリーサポーター】58名  
(2016年1月現在)

### Shinzi Katoh

熊本生まれ。雑貨、靴、服、絵本、ジュエリー等、40年を超えるキャリアの中で10,000点以上の様々なデザインを世の中に送り出している日本を代表するアーティスト。ディズニー、ハローキティ等のコラボレーション作品もそれぞれのキャラクターを優しいタッチで描きだし、新たな魅力を与えて人気。25冊以上の絵本も出版。海外で翻訳出版もされている。



Shinzi katoh 公式サイト  
<http://www.shinzikatoh.com/>

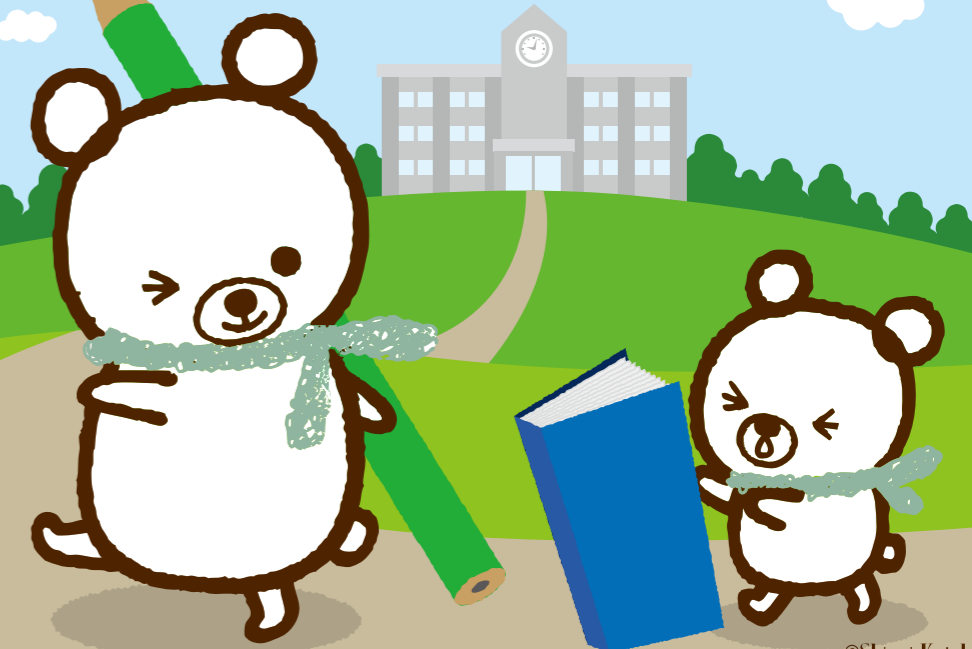
特定非営利活動法人そらべあ基金  
〒105-0004 東京都港区新橋2-5-6 大村ビル8階  
TEL 03-3504-8166  
FAX 03-5157-3178  
<http://www.solarbear.jp/>

そらべあ基金は、文部科学省、環境省、ユネスコが推進しているESDプログラムに参加しております。



未来を担う子どもたちのために

# そらべあ 環境教育のご案内



社会貢献の一環としてそらべあと一緒に子どもたちへの環境教育に取り組みませんか？

## そらべあの環境教育プログラムの概要

### PROJECT 1 知る、体験する、実感する。 そらべあスクール 電力プロジェクト

授業では「社会科」、「理科」、「総合的な学習の時間」など各科目に沿った内容のもと、気候変動による地球温暖化傾向やエネルギー問題をはじめとする環境問題について学習します。太陽光発電キットの組み立てを通じて、自ら再生可能エネルギーの作ることを体験します。



### PROJECT 2 共感する、伝える。 気候変動と 生物多様性

北極圏に生息する動植物の生態とその地域の環境問題について知ることにより、環境の変化と生物の関係性について学びます。また、そのことから気候変動によって生じる自分自身の生活の変化について考えることにより、環境問題に対する意識の向上や知識を深めます。



photo by Angell Williams(22761)

### PROJECT 3 考える、応用する。 そらべあDVD 環境教育教材で環境教育

DVDによる地球温暖化やエネルギー問題に関する環境問題について学ぶほか、エコアクションについて話し合いや発表することを通じて子どもたちの理解を深めます。またクイズや実験を交え、楽しみながら授業をします。



### PROJECT 4 興味をもつ、読み解く。 理科読で 環境教育

読書と本の内容に関連する実験を通じて環境問題について学びます。子どもたち自身が興味を持った内容に対し、自発的に本を読む習慣を育みます。



### PROJECT 5 一緒につくりませんか？ 企業独自の 環境教育

企業活動(商品やサービス)と環境問題の原因とその防止活動に紐づけた環境教育を企画から運営までお手伝いします。

企業独自のプログラム作成については中面へ▶



# 企業独自のプログラム作成について

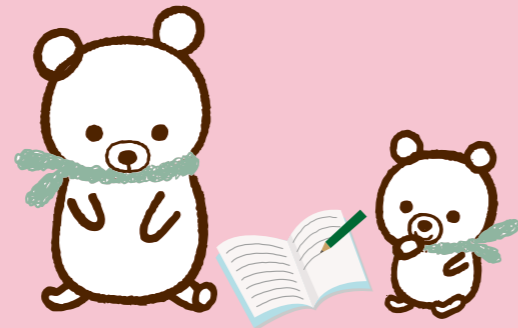
## 1 ヒヤリング

ヒヤリングでは、企業が目指す社会貢献活動や事業内容を中心に伺います。その中から環境教育に通じるアイデアを模索し、そらべあ基金が実施する環境教育プログラムに組み合わせることにより、それぞれの特徴を活かしたプログラムをご提案します。



## 2 プログラムのラフ作成

ヒヤリングをもとに授業の目的や内容を決定します。それらに応じて授業で使う台本などの資料を作成します。内容等にご希望に応じて様々な調整が可能です。例えば、企業の事業内容をエコクイズにアレンジするなど、企業の特徴を活かすことも可能です。



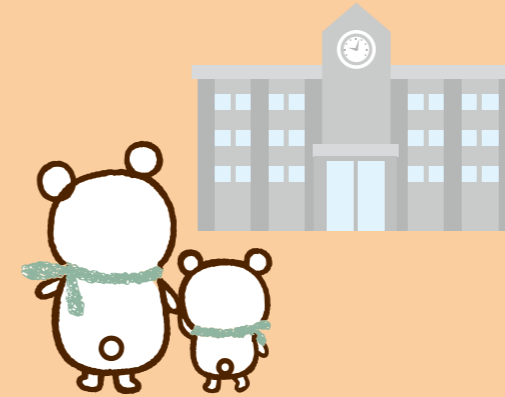
## 3 教材の選定

授業では、環境問題に関する書籍、そらべあ基金オリジナルの絵本やDVDなどを教材として使用します。また、プログラムに応じて新たに作成する場合もあります。例えば、地球温暖化をテーマにしたオリジナルのテキストやノベルティなどの作成が可能です。



## 4 授業の実施

授業当日は企業のご担当者他、社員の皆さまにもご参加いただけます。社員の皆さまが講師として登壇したり、子どもたちと一緒に授業を受けることにより、社員自身の環境問題に対する意識の向上を図ることが可能です。



## 5 ご報告

実施したプログラムの内容や参加した子どもたちの授業の感想などは、当基金のWebサイトでの報告、及び後日レポートにまとめてお渡しします。社内への活動報告や、社外へのCSRレポートや企業PRにご活用いただけます。



# 実例のご紹介「そらべあスクール電カプロジェクト」筑波大学附属小学校

### 授業のねらい

DVD環境教材を通じて環境問題の知識を深めることにより、太陽光発電の組み立てへの興味・関心を高め、さらに子どもたち自身の手で組み上げた太陽光発電キットによってモノを動かすことを体験、実感してもらいます。

### 授業プログラム

- ① **そらべあDVD環境教育教材を活用した授業(40分)**  
「そらべあ」と地球温暖化とエネルギーのはなし
- ② **太陽光発電キットの組み立て授業(75分)**  
太陽光発電キットの組み立て  
～ミニ発電所をつくってみよう!～
- ③ **再生可能エネルギーを使った音楽の授業(15分)**  
ミニ発電所で電気をつくってみよう!



### 支援概要

日時：2014年1月24日(金)  
支援先：東京都文京区 筑波大学附属小学校  
受講生徒学年および人数：4年生40名

### 寄贈品

そらべあ絵本  
そらべあDVD環境教育教材  
太陽光発電キット(6セット)

### 運営

主催：NPO法人そらべあ基金  
協賛企業：三井不動産S&E総合研究所  
株式会社ディノス・セシール  
株式会社SWING-KITCHEN

## 参加した皆さまの感想

### 企業の感想

これまで様々な団体に寄付をしてきたが、実際に寄付金が活用されているところは見たことがなかった。子どもたちの教育に役立てられているところを間近で見ることができて参加してよかった。

会社として環境教育になるようなコンテンツはないと思っていたが、アプローチ次第で教えられる内容が作れるとわかった。

### 学校の先生の感想

環境教育をするとは言っても範囲が広く、専門的な知識も乏しいので今回の授業がとても参考になった。特に地球温暖化傾向の話ではアニメや写真などを多く使っていて子どもたちを飽きさせない内容になってよかった。

海面上昇によって海に沈む島(ツバル)の写真を見た子どもたちが地球温暖化の重大さを感じている様子を見て、もっと環境教育に力を入れた方がいいのではないかと思うようになった。

### 子どもたちの感想

(そらべあDVDを観て)環境問題やエネルギーの話がわかりやすく、アニメになっていたからおもしろかった。

(太陽光発電の組み立てをやってみて)使ったことない道具とがあったけど、やってみるとできたらおもしろかった。

太陽光発電は雨の日でもバッテリーに充電しておけば電気は使えるから、晴れた日にためておきたいと思った。

後日、子どもたちにエコアクションシートに授業の感想や、自分で考えた新しい再生可能エネルギーについて書いてもらいました。



## 1 「そらべあ」と地球温暖化とエネルギーのはなし

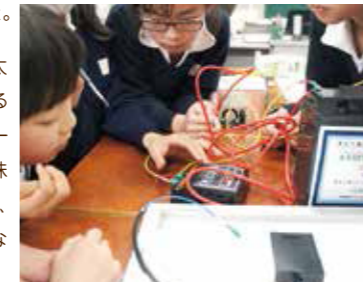
そらべあ基金が製作した「そらべあDVD環境教育教材」を活用し、子どもたちは当基金のシンボルキャラクター「そらべあ」の物語をはじめ、地球温暖化やエネルギー問題を中心とした環境問題について学びました。



## 2 太陽光発電キットの組み立て～ミニ発電所をつくってみよう!～

1で学んだ再生可能エネルギーのひとつ、太陽光発電を子どもたちの手で組み立て、教室にミニ発電所をつくりました。そらべあ基金の活動へご支援いただいている企業の方々にも参加していただき、組み立ての授業では子どもたちといっしょになって組み立て体験に取り組んでいただきました。

完成したミニ発電所の太陽光パネルを光に当てると、チャージコントローラーの「発電中」を意味する「charge」が点灯し、子どもたちからは大きな歓声が上がりました。



## 3 ミニ発電所で電気をつくってみよう!

太陽光発電キットの活用方法の紹介と実際に電気を使ってみる体験として、完成したミニ発電所を用いてイルミネーションの点灯実験を行いました。

床、壁に飾られた「そらべあ」をモチーフにしたLEDライトのプラグをミニ発電所のコンセントに差し込むと、一斉に色とりどりのイルミネーションが点灯しました。子どもたちからは大きな歓声と拍手が上がり、太陽の光によって電気を作れることを体験することができました。

